

## 平成24年度 国土育英会 事業計画書・収支予算案

平成 24 年 3 月 9 日  
財団法人 国土育英会

### 1. 事業計画

(1) 平成24年度については、新規奨学生を 15 名採用する。

分類	人数	総額	備考
給付継続中の奨学生	0 名	0	
新規募集奨学生	15 名	3,240,000	月額 1.8 万円 × 12 ヶ月
合計	15 名	3,240,000	

(2) 奨学生の選定基準

- ① 寄附行為に基づき、一般有為な学生のうち、学術優秀、品行方正、身体頑健でありながら、経済的理由によって就学が困難な者を対象とする。
- ② 学生の所属学部は不問とする。

(3) 奨学生の募集及び選定方法

① 奨学生募集対象大学

対象は下記の 15 校とする。理由は、選考過程の中で面談があるために交通の便を考慮し一都三県の大学に限定したこと及び、より定員数が多い大学で募集を行うため。

一都三県の大学のうち、大学の定員数が多い上位15大学から選定した。

早稲田大学、日本大学、慶應大学、明治大学、法政大学、東洋大学、東京大学、東海大学、中央大学、青山学院大学、立教大学、専修大学、東京理科大学、学習院大学、駒沢大学

- ② 変更後の奨学金寄付行為および奨学金貸与規程を大学・大学院に配布し、大学および大学院の長に奨学生候補者の推薦を依頼する。
- ③ 奨学生は上記により応募した者の中より寄付行為の目的に合致する者を、常務理事が主催する選考委員会において選考する。

(4) 奨学金の交付方法

奨学金は、毎月運用財産の中より銀行振込をもつて本人に給付する。

ただし、初月に関しては、今年度既経過月分をまとめた給付とする。

## 2. 収支予算案

### (1) 現状の特記事項・問題点・対策

- ① 収入に関する現状の問題点は、継続的な収入がないことであり、継続した寄付を募ると同時に、基本財産以外の資産について、運用を検討しなければならない。
- ② 平成24年度中に、公益法人以降の準備として、現在の現金資産のうち2,55億円を奨学事業積立金・積立資産として振替を行う。これにより、現金で保有する余剰資産は約400万円となり、余剰資産は事業費の1年分以内となり公益認定の基準を満たすこととなる。

### (2) 収入総額

本年度の収入合計見込み額は、2,105,000円であり、その内訳は次の通りである。

(1)経常の部		2,015,000円
・基本財産利息収入		105,000円
・特定資産利息収入		2,000,000円
・寄付金		0円
(2)臨時の部		0円
・なし		0円

### (3) 支出総額

本年度の支出合計見込み額は、4,100,000円であり、その内訳は次の通りである。

(1)経常の部		6,640,000円
・事業費		6,040,000円
		(内、奨学金 3,240,000円)
	大学生奨学金	3,240,000円
	給与支出	2,700,000円
・管理費		600,000円
	事務所支払賃料	0円
	事務所賃貸保証金	0円
	給与手当	300,000円
	交通費・会議費・印刷費等	300,000円
(2)臨時の部		0円
・大口定期預金		0円
・社債新規購入		0円

### (4) 収支差額

収支差額は次期に繰り越す。

		-4,535,000円
--	--	-------------

以上